



魅 力を を考案する 舞台衣裳

舞台衣裳は、ステージ上の役者を輝かせ、観客をめくるめく非日常の世界へといざなう名脇役。華麗なコスチュームに心躍らせるのも、劇場におもむく際の楽しみの一つではないでしょうか。市川猿之助のスーパー歌舞伎や、演歌歌手・小林幸子のステージの他、国内外のミュージカル、バレエ作品に携わり、幅広く活躍される衣裳作家の桜井久美さんを講師にお招きし、舞台衣裳の製作過程やクリエイションの魅力についてお話いただきます。

平成25年 **1月28日** (月)
16:30→18:00

(開場・受付開始 16:00)

入場無料・定員300名

**文化学園大学新都心キャンパス
B館20階大ホール**

お電話による事前申込みをお願いいたします。(ただし当日会場でも受付けます。)

【お申込み・お問合せ】文化学園大学 文化ファッション研究機構

TEL:03(3299)2094 E-mail:bfri@bunka.ac.jp

講師

桜井 久美 Kumi Sakurai

パリ・オペラ座の衣裳部へ押しかけて衣裳を学んだ後、ロンドンの衣裳プロジェクトチームへ入る。オペラ、バレエなど、イギリスを中心にヨーロッパ各地の劇場をまわり、3年半働く。帰国後、衣裳デザイン、制作室としてアトリエHINODEを設立。スーパー歌舞伎(市川猿之助演出)、パリ・オペラコミック『真珠とり』(ヨシオイダ演出)など、芝居、ミュージカル、オペラ、歌舞伎、能、バレエ…と国内外で幅広く活躍。『華麗な革命ーロココと新古典の衣裳展』など、衣裳の展覧会も数多く手掛ける。

